

使用にあたっての注意

- ◆点眼によって、かすむ・目が赤くなる・しみる・かゆい・痛いなどの症状があらわれることがあります。このような症状に気づいたら、すぐに医師または薬剤師にご相談ください。
- ◆この薬は、自己判断で使用を中止したり、使用量を加減したりすると病気が悪化することがあります。医師の指示どおりに使用し続けることが重要です。
- ◆この薬を使っている間は、眠気、めまい、目のかすみなどが起こることがありますので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作には十分注意してください。
- ◆その他、点眼後に異常を感じた際には、すぐに医師または薬剤師にご相談ください。

千寿製薬株式会社

大塚製薬株式会社

アイラミド® 配合懸濁性点眼液を 使用される患者さまへ

えんじと白の
2色キャップ



上から見たところ
(キャップ天面)



グリーンの
容器

白色
～微黄白色の
懸濁
点眼剤

この点眼液は、緑内障・高眼圧症を治療するお薬です。
2つの薬を主成分として配合しています。

α_2 作動薬
(プリモニジン)

+

炭酸脱水酵素阻害薬
(プリンゾラミド)

点眼方法

① 点眼前には石けんで手をきれいに洗いましょう。

② この点眼液はキャップを閉じたまま、よく振ってからお使いください。



③ 容器の先をさわらないでください。

④ 原則として仰向けになり、指で下まぶたを軽く引き、容器の先が、目やまぶた、まつ毛に触れないように、1滴点眼してください。



涙が容器の中に逆流して点眼液の中に細菌などが入ることがあります。これを防ぐため容器の先端を目から離してください。



⑤ 点眼後は、目を1～5分間静かに閉じ目がしらを軽く押さえてください。



⑥ 目の縁や皮膚についた余分な点眼液は、ティッシュペーパーなどですぐにふき取ってください。

上手に1滴点眼するコツ

持ち方

点眼容器は、平らな面をはさむように3本の指で、軽く持ちましょう。



1滴点眼の方法

はさんだ指で容器を軽く押すと、1滴点眼できます。



注意すること

点眼時の注意

- この点眼液は1回1滴、1日2回の点眼です。
- 2回続けて点眼はしないでください。
- 他の点眼液も使用している場合には、10分以上の間隔をあけてから点眼してください。
- コンタクトレンズを使用している場合にはレンズを外してから点眼し、15分以上経過してからレンズをつけてください。



保管上の注意

- キャップはしっかりと閉めてください。
- 室温で保管してください。
- 高温や直射日光を避けてください。
- 外出時に携帯してかまいません。

